

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川 昌一 (尾崎 幸忠)	内線	4459 (4465)
-----	-----	---------------------	-----------------------	----	----------------

事業種目	砂防事業	事業名	事業区間	総事業費	億円
		通常砂防事業 古々山谷川	神戸市北区上谷上		約 2.0
所在地				着工予定年度	完成予定年度
神戸市 北区 上谷上				H13年度	H15年度

事業目的	事業内容
土石流災害対策 ・土石流危険渓流に該当し、流域の荒廃が進み土砂災害の危険性が高まっているため、対策ダムを設置して災害弱者関連施設である大池病院と地域住民の生命を保全する。	・ダム工 2基 (H=6.5m, L=39m) (H=7.0m, L=26m)

評価視点	評価内容
(1)必要性 安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古々山谷川は土石流危険渓流である。</li> <li>・流域の荒廃も著しいが、砂防設備は未設置である。</li> <li>・保全対象 : 人家 = 13戸、公共施設 = 市道 災害弱者関連施設 = 大池病院</li> <li>・災害弱者関連施設の重要施設に位置づけられている。</li> </ul>
地域の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・砂防ダム工事により土砂災害が軽減され、病院施設が保全されることによって、地域医療のより一層の充実に寄与する。</li> </ul>
快適性・ゆとり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダム設置により土石流を止め、下流域への土砂氾濫を防止することにより生態系の破壊を軽減する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの事業化への要望が強い。</li> <li>・地元の土砂災害に対する防災意識が高い。</li> </ul>
(2)有効性・効率性 有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人家13戸に加え、大池病院施設と施設に関係する多くの人命が保全されるので、事業実施による投資効果は大きい。</li> </ul>
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元からの要望が強く、市等の協力体制が有るので円滑な事業執行が可能である。</li> </ul>
(3)環境適合性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業に伴う地形の改変を最小限にとどめ、工事による法面については緑化を図るなど環境保全に努める。</li> </ul>
(4)優先性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害弱者関連施設対策五箇年計画に位置づけられている。</li> <li>・土石流の被害想定区域には災害弱者関連施設の重要施設である大池病院がある。また、病院の下手には併設して老人ホームがある。</li> <li>・流域内の渓岸・渓床浸食による荒廃は著しく、また、渓流中に転石も点在しており、土砂災害の危険性は高く、早急な対策が必要である。</li> </ul>

評価の結果	着手妥当	左の理由	審査の結果、事業着手が妥当と認められた。
-------	------	------	----------------------